聖教新聞と共に今日もはつらつ

千葉県四街道市　中原　三代子（保育士　53歳）

昨年、長女が社会人になり、家を出て寮生活を始めました。初めて家族と離れる生活に、つらい思いや寂しい思いをしていないかと心配でした。

そんな長女を元気づけようと、毎朝届く聖教新聞を読んで、特に心に残った箇所を、スマホで写真に撮り、長女に送信。そのうち、夫や次女、長男にも同時に送信するようになりました。

すると、それを読み、今度は夫が、より印象に残るようにと、自身の感想を添えて、皆に送信するようになり、わが家の一日はスタートしています。

聖教新聞には、すてきな記事が盛りだくさん。いつも感動や勇気をもらい、「よし！　今日も頑張るぞ！」と、自身の活力になっています。この魅力あふれる教新聞を、一人でも多くの人に読んでもらいたいと、切り抜きやコピーなどを友人に渡したりしています。

時には、写真で撮りたい箇所が多過ぎて、どれにしようかと、あれこれ迷ってしまうことも。

家族全員が、今日一日を悔いなく精いっぱい生きるため、元気に出発できるよう、今後も続けていきます。（2月3日付）

声 voices 読者の投稿

「声」の欄では、学会活動のエピソードや苦難を乗り越えた体験、記事への反響のほか、被災地への応援メッセージなど、読者の皆さまから寄せられた投稿を紹介しています（週3回掲載）。また、25歳以下の方の声を「ワカモノ＋（プラス）」として、月1回程度、掲載しています。

核兵器なき世を若人たちに期待

東京都葛飾区　奥田　萩子（葛飾原爆被爆者の会　会長　96歳）

「ちちをかえせ　ははをかえせ／としよりをかえせ／こどもをかえせ」――詩人の峠三吉はつづりました。私も心から、そう叫びたい。でも、声を限りに叫んでも、いとしい人々は帰りません。

1945年（昭和20年）8月6日、広島に、同9日、長崎に原子爆弾が投下されました。たった2発の原爆で、どれだけ大勢の人が叫び、嘆き、涙を流したことでしょう。悲痛な詩の最後は、「へいわをかえせ」と終わっています。

私が若い人たちに知ってほしいのは、いとしい人は戻らないけれど、平和は取り戻すことができるということ。そうでがいなくなっても、〝あなたたち若人がしっかりと後を継いでくれる〟と確信し、安堵しました。

今後は日本だけでなく世界各地のヒバクシャにも手を差し伸べるべく、反核・平和の道をお進みください。ご活躍を心より願っております。

（2023年12月16日付）

胸が熱くなったコンビニの光景

埼玉県川越市　根上　京子（派遣社員　56歳）

私はコンビニで働いています。レジのそばに設置されている募金箱。その回収が、災害が起きると、1カ月に1度から1週間に1度になることがあります。まさに今も、いつもは電子決済で、忙しなくタバコを購入さられるお客さまが、珍しく現金でお釣りをして、おつりを「入れといて」と足早に去っていく。

小さな男の子は、両手に10円玉を何枚も握り締めて、「あそこ（募金箱）に入れたい」と。いつも両替目的でガムだけを1万円で買われる、ドライバーさんは会計後、数歩、歩いたところで引き返し、持っていた小銭を募金箱へ。

被災地の皆さんが、珍しくお釣りをして、おつりを「入れといて」と足早に去っていく。

小さな男の子は、両手に10円玉を何枚も握り締めて、「あそこ（募金箱）に入れたい」と。いつも両替目的でガムだけを1万円で買われる、ドライバーさんは会計後、数歩、歩いたところで引き返し、持っていた小銭を募金箱へ。

被災地の皆さん、皆さんは決して一人ではありません。全国の名もなき庶民が、被災地へ思いを寄せています。だからどうか、希望を失わないでください。（1月24日付）

本紙愛読する友きっといい事が

東京都新宿区　金子　澄子（飲食店　76歳）

ちょっとしたことから知り合いになった友人がいます。いつも明るく声をかけていました。

ある日、息子が営む飲食店に、お客さんとして来てくれました。聖教新聞の話になり、「読んでみて」と言うと、快く購読してくれました。

しばらくすると、会うたびに「いい新聞だね」「元気になるよ」「いいことが書いてあるよ」と感想を語ってくれるようになり、また、「これから新聞を読む時間です」と携帯電話にメッセージを送ってくれたり、私が読んでいないところを解説してくれたりする時もあります。

友人の介護に従事されていて、苦労も多いようなのですが、「我慢して介護を続けることができるのも、聖教新聞を読んでいるからです」と語り、さらに、「苦労の先にきっといいことがあるんです」とほほ笑むのです。

困っている人がいると放っておけない人で、いつか、子どもを食堂を開きたいという夢を持っておられます。私は、じっくりと話を聞きながら、「最高の生き方を教えてくれる聖教新聞を読んでもらうことも、最高の善の行為ですよ」と伝えました。すると数日後、自分の友人に聖教新聞の購読を推進されたので、びっくりしました。

こんなに楽しそうに聖教のことを語ってくださる方がいて、うれしい限りです。

一人でも多くの方に、聖教の良さや学会の素晴らしさを知ってもらい、幸福な人生を歩んでほしいです。（1月19日付）

全国の通信員が撮影した季節の写真を掲載しています

ワカモノ＋ wakamono+

難病と闘う人の希望になりたい

北九州市戸畑区　川上　希（小学生　12歳）

私には3000人に1人の神経の病気があります。その病気の影響で左足が痛いことや、きつ首、身長が低いことなど、いろいろな症状が出ています。

小学3年生の時に、母から病気の説明を受けました。そして、「健康な体で産んであげられなくて、ごめんね」と言われました。その時の母の申し訳なさそうな顔を思い出すと、「病気で悪しんで過ごしていくのは絶対にやめよう」と思いました。

その後、大学病院に行った時に、お医者さんから「アメリカで初めて、希ちゃんの病気の薬が開発されました。ただ、日本は慎重な国なので、いつ承認がおりるか分かりません」と言われました。それから、「薬が日本で承認されますように」と、毎日、唱題に挑戦しました。

そして、一昨年9月に病院に行ったところ、「希ちゃんの病気の薬が日本でやっと承認されました。本当に奇跡ですよ」と言われました。私は足の痛み、きつ首の苦しみなど、いろいろな思いがあふれて、涙が出て止まりませんでした。そして、私が最初に思ったことは、「これで母が申し訳ない思いをしなくて済む。だから良かった」ということでした。

昨年2月11日から薬を飲み始めて、足の痛みはものすごく減りました。

〝私の経験が、少しでも希望になれたら、と思い、母と話し合って、私の病気の経過や薬のことなどをSNSで発信しています。一日に300人くらいからのアクセスがあったこともあります。

私は、この病気はとても嫌なものだと思っていました。でも、嫌だと思ってばかりでは、何もいいことはありません。私の挑戦が少しでも日本、そして世界で同じ病で悩む人の希望になるように、これからも発信していきたいと思います。そして難病と闘う人の希望になっていきたいです。

だから、私の病気は「希望」です。私の名前と同じです。

（3月6日付）

「ありがとう」に元気もらう毎日

滋賀県大津市　宮川　恵巳子（82歳）

20年くらい前、「『ありがとう』は奇跡の言葉」という見出しがついた池田先生のエッセーを読みました。そのエッセーを読みました。その時は、「ああ、そうなんだ」と思っただけでした。

私は今まで家族に対して「ありがとう」を言うことも、「ありがとう」を求めることもありませんでした。家族だから、言わなくて当たり前だと思っていたのです。

最近、体調を崩し、入退院を繰り返す中、「『ありがとう』は奇跡の言葉だ」と、心から思うようになりました。

病院では、患者さんから看護師さんへ、また、看護師さんから患者さんへ、「ありがとう」の言葉があふれています。

何十回と繰り返されるトイレの送り迎えやベッドの上げ下ろし、1人では食べられない人の食事の世話や配膳――そのたびに「ありがとう」の言葉が交わされます。

私自身、私たち夫婦を大切にしてくれる息子夫婦に「ありがとう」。1人で私の帰りを待ってくれる夫に「ありがとう」。家で私の夫の世話をしてくれている次女夫婦に「ありがとう」。入院中は会えなくてもSNSで励ましを送ってくれる長女とその夫にも「ありがとう」と。

「ありがとう、ありがとう」と何度も繰り返すうちに、心から感謝の気持ちが湧いてきます。そのたびに、元気をもらう毎日です。

「ありがとう」の言葉を胸に、病気を克服していきます。

（2月16日付）

SUNTORY

180粒（約30日分）
1日の目安：6粒
4,860円相当 ➡ まずは、約1カ月分 無料でお試しください！
抽選で1万名様 ●初めての方限定●1世帯様1回限り
※980粒（約5カ月分）入りのペットボトルをお届けします。ボトル以外の容量・返金等はございません。予めご了承ください。

お電話での申込み 0120-372-390
申込番号 EPS6 とお知らせください。受付時間／9:00～21:00（土日・祝日も承ります）
※携帯電話からお掛け間違いのないようご確認ください。※携帯電話からもご利用になれます。

ハガキでの申込み
宛先：〒105-8691　日本郵便株式会社　芝郵便局
郵便私書箱第149号　サントリーウエルネス行
※商品名称は特に必要となりますので、お電話番号は必ずご記入ください。
ハガキ・FAXの場合は、下記ページの必要事項をご記入ください。
①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④生年月日 ⑤性別 ⑥商品名の申込番号「EPS6」をご記入のうえ、ポストへ投函またはFAX送信ください。

FAXでのお申込み 0120-456-303（24時間受付／土・日・祝日も承ります）
※お客様ご使用のファクスの取り扱いをご記入のうえ、送信ください。

【応募要項】●対象商品：10月分のグルコサミン アクティブ（無料お試しセット●応募締切：2024年5月31日（当日消印まで）●応募方法：官製はがきに、①応募商品名（1世帯様1回限り）②サントリーウエルネスからのダイレクトメール、電話、ダイレクトメールを拒否（取り消し）いただけるようご連絡いただきます。ご連絡が有れない場合、既存のお客様と認識させていただく場合がございます。30次回以降に、サントリーウエルネスの各種キャンペーンを利用されたお客様は対象となります。次に応募は、①本商品のお仕えいただく際にいただきます。②お試し結果アンケートへご協力いただきます。③商品のご感想をお聞かせいただきます。④お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑤お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑥お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑦お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑧お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑨お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑩お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑪お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑫お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑬お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑭お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑮お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑯お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑰お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑱お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑲お試し結果アンケートへご協力いただきます。⑳お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉑お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉒お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉓お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉔お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉕お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉖お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉗お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉘お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉙お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉚お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉛お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉜お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉝お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉞お試し結果アンケートへご協力いただきます。㉟お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊱お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊲お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊳お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊴お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊵お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊶お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊷お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊸お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊹お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊺お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊻お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊼お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊽お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊾お試し結果アンケートへご協力いただきます。㊿お試し結果アンケートへご協力いただきます。

機能性表示食品　届出番号：B290
サントリー　通信販売
GOOD MOVING グルコサミン アクティブ
180粒（約30日分）／1日の目安：6粒
4,860円相当 ➡ 0円 送料無料

3成分の組み合わせで、移動時のひざ関節の悩みを改善。

何度もぶり返す、ひざ悩みに。加齢で減りがちな軟骨成分を補うひざ対策を。

「よし、動ける！」と思うたびにまたひざが…いつもこの繰り返し。

約20年にわたり歩み研究を続けてきたサントリーがたどり着いた、機能性表示食品「グルコサミン アクティブ」の特徴をご紹介します。

◎軟骨を保護する作用のあるグルコサミンとコンドロイチンに、ひざ関節のダメージを抑える作用のあるケルセチンプラスを加えた独自の3成分の組み合わせで、移動時のひざ関節の悩みを改善します。

【試験方法】医師参加のもとで、ひざ関節に悩みがある成人男女を対象に16週間の摂取試験を実施。グルコサミン アクティブの機能性関与成分が入った粒と、入っていないプラセボを比較。

【試験結果】摂取8週目以降に会計スコアの変化量で、ひざ関節の悩みが改善されたことを確認（JOAスコア、使用）*2

*1 TUGスコアとは：「椅子座位姿勢から歩行開始～歩行終了（立ち上がり動作含む）～歩行終了後、椅子座位姿勢に戻るまでの時間」を測定するスコアのこと。

*2 出典：Jpn Pharmacol Ther. 43, 1017-1023, 2015（改変）

ひとりひとりに、ウエルネス。
Suntory Wellness